



明日は「うるう日」 4年に1度 うるう年だけある日。

四年に一度の「閏年（うるうどし）」には、2月28日の翌日に閏日（うるうび）として29日が入ります。これは、1年の日数がちょうど365日ではなく、365、2422日なので、そのズレを調整するためです。閏年はオリンピックが開催される年でもあります。東京2020はコロナ禍で、1年遅れて無観客の開催でした。あれから3年、何だか遠い昔のような気がします。今年のパリオリンピックは、たくさんの観客の中でアスリートが躍動することを願わずにはいられません。オリンピックは平和の祭典です。平和だからこそ楽しむことができるものです。東京2020の後に起こった2つの戦争の早期終結を願わずにはいられません。閏日が過ぎると、いよいよ3月です。校舎裏の西洋実桜は、温暖な日が続いたからか、昨年より早く見ごろを迎えています。春の訪れを校庭のあちらこちらから感じられる季節となりました。



最後の読み聞かせ(卒業生バージョン)！2月16日

16日朝、For Kid'sさんから6年生に向けて最後の読み聞かせがありました。最初に2冊の読み聞かせ。1冊目は「たぬきがのったらへんしんでんしゃ」、2冊目は「Hot Dog」でした。この2冊は、平成30年5月14日、1年生の時に、初めて読み聞かせをもらった本だそうです。何人の子が気付いたでしょうか？6年生になった今でも、挿絵が楽しく引き込まれる絵本でした。本当に考えて本を選ばれているなど感心しました。6年間で読み聞かせをもらった本は、107冊。関わってくださったメンバーは15名。コロナ禍でできなかった時期もありましたが、本当にたくさんの読み聞かせをしていただきありがとうございました。最後にはなむけの本として「てのひらのあいさつ」という絵本の読み聞かせがありました。



予告なしの避難訓練 2月16日

今年度最後の避難訓練は「予告なし」で実施しました。1週間のどこかで実施すること、突然非常ベルが鳴った時にどうすればよいか等は事前に伝えていました。実施は中休みの時間。運動場で遊んでいる児童、教室にいる児童、トイレ等教室を離れていた児童もいたかもしれません。非常ベルが鳴って一番大切なことは落ち着くことです。火災発生場所はどこか？避難しなければいけないのか？しっかり放送を聞き、自分で判断して避難行動をとれる児童を6年間で育てていきたいと思っています。



第6回山澄地区標語大会入賞作品決まる！

毎年行われ、今年で6回目となった標語大会の入賞作品が決まりました。私も審査に加わります（自校の審査はできません）が、山澄（潮見）校区の自然や地域の人たち、登下校や校舎から見えるふるさとの風景を詠んだ作品が多いようです。

入賞作品を紹介します。

【最優秀賞】

たすけあい おとなもこどもも ちいきのわ

1年 ○○ ○○ さん

【優秀賞】

すてきだな あいさつとびかう しおみっ子

1年 ○○ ○○ さん

やさしい人 いっぱいいるよ ふるさとに ここに生まれて
しあわせいっぱい

3年 ○○ ○ さん

雨ふれど 山澄言葉で 虹かかる

4年 ○○ ○ さん

クラブ見学(3年生) 2月20日

20日のクラブは、クラブ見学でした。新年度よりクラブ活動に参加する3年生に、クラブ活動へのイメージを持たせ、期待感を高めさせるために実施しています。3年生は、スポーツ・家庭科・図工・科学・パソコンの5つのクラブを順番に回っていました。この日の活動は、スポーツクラブがバスケットボール、家庭科クラブがパンケーキ作り、図工クラブがサンドアート、科学クラブがシャボン玉作り、パソコンクラブが、学校の端末でできることでした。さて、3年生は、どのクラブに関心を示したのでしょうか？

